

前回 1月18日の例会記録

出席の状況

会員数 58名 (内出席免除 4名) 出席者数 46名 欠席者数 12名

出席率 83.64% 前々回訂正 87.27%

欠席者 原, 樋口, 岩本, 加戸, 鴨井, 家守, 小橋, 小松原, 大賀, (平野), (柏野), (渡辺)

S . A . A .



相原会員

・本日は、長尾様、池川様、卓話をお引き受けいただきありがとうございました。よろしく申し上げます。

・森本さん、ご入会おめでとうございませ



鴻上会員

先日は喜寿のお祝いありがとうございました。



岡村会員

傘寿のお祝いに感謝。



小松会員

河村様・森本様、ご入会おめでとうございませ



日笠(常)会員

河村様、ご入会おめでとうございませ



堀川会員

河村会員、森本会員の入会を歓迎して



入江会員

河村様、森本様、ご入会おめでとうございませ



西岡会員

年明けより、直島の美術館等のメンテナンス工事が、本日終了しましたのでスマ



川西・高橋(峯)・岡村会員:去る1月8日～10日の2泊3日で、高橋峯男・岡村秀男会員と私(川西)のシルバートリオが日本最西端の島である「与那国島」と「西表島」を旅してきました。

8日:高松空港13時45分発、那覇空港経由で石垣島へ、さらに石垣島から与那国島の宿泊地「アイランドホテル与那国」に着いたのは18時20分でした。9日:与那国島は面積28.95km²、周囲27.47km、人口1,745人、台湾との距離は111kmで、午前9時よりレンタカーを利用し島を一周しました。観光名所などの施設はほとんど無く、馬や牛の放牧場と防衛省による大規模な工事が目立ちました。日本最西端の碑および灯台に立って台湾方面を見ましたが、あいにくの曇り空で何も見えませんでした。与那国空港13時45分発にて石垣島に戻り、西表島行きフェリーの出航まで時間が少しあったので、タクシーで石垣島に百種類以上の蝶が生息する公園と渡り鳥観測所を見学し、フェリー乗り場に向かいました。西表島の宿泊地「星のリゾート」に到着したのは18時10分でした。

10日:西表島は面積289.61km²、周囲30km、人口は2,347人で、面積第12位の島の90%が亜熱帯の自然林で被われ、8割は国有林といわれています。「星のリゾートホテル」の無料EV自動車を借りることができたので、フェリー乗船までの時間を見計らい、マングローブ遊覧船発着場、琉球最古の家、星砂の浜などを観光し、西表島10時30分発のフェリーに乗船し帰路についた。往路とは逆のコースを辿り、高松空港着16時20分、自宅にたどり着いたのは18時頃でした。シルバートリオは沖縄南端を楽しく旅してきましたのでスマイルします。



以上,9件 34,000円(累計 575,000円)

会長報告

会長 堀川 辰也

河村会員、森本会員、入会おめでとうございます。今後とも、よろしくお願ひします。

前回の例会では、お知らせ出来ませんでした。来年度のガバナーノミニーに岡山ロータリークラブの末長範彦様を選出されましたので、ご報告致します。



幹事報告

幹事 入江 直人

- ① ロータリーの友1月号を配付しております。
- ② 「第8・9グループIMのご案内」、「岡山駅前周辺清掃活動のご案内」、「第6回歴史同好会」のご案内を配付しておりますのでご参加ください。
- ③ 「財団室NEWS1月号」、「ハイライトよねやま189号・190号」、「バギオだより1月号」、「第5回日台ロータリー親善会議のご案内」、「新天地だより」、他クラブ週報を回覧致します。
- ④ 本日例会終了後、13時30分より、3F「エメラルドの間」において「第2回被選理事役員会」が開催されますので、ご関係の皆様はご出席ください。
- ⑤ クリスマス夜間例会の写真を、配布しています。複数必要な方は、受付に置いてあります。お持ち帰りください。



新入会員入会式

新入会員プロフィール

河村定彦(かわむら やすひこ)会員
(勤務先・役職)

学校法人加計学園

岡山理科大学附属中学校 校長

(職業分類) 私立学校

(生年月日) 昭和30年10月14日

森本剛仁(もりもと こうじ)会員

(勤務先・役職)

土地家屋調査士 森本事務所

(株)R A I S E 代表者

(職業分類) 土地家屋調査士

(生年月日) 昭和47年5月13日



河村定彦 会員



森本剛仁 会員

例会プログラム

外部卓話

「オーナー企業の事業承継」

伊予銀行 ソリューション営業部様による外部卓話がありました。

中小企業庁の資料によると、中小企業における代表者の平均年齢は年々高まる傾向にあり、経営者が引退したいとする年齢は平均64.5歳となっています。高度成長期に20歳代から30歳代で大量に創業した経営者世代が、現在一斉に引退時期にさしかかっていることが推定されます。

一方で、事業からの引退を決断することは決して容易なことではなく、上手く承継出来ず、廃業に追い込まれる事例も見受けられます。

事業承継を希望する企業のうち57.0%は資産超過であり、28.5%は債務・資産が均衡しています。14.5%の企業は債務超過であり、業況が厳しい中でも事業を継続させたい、あるいは事業をやめられないと思う企業があることもうかがえます。大企業の経営者と違い、多くの中小企業の経営者は主要株主を兼ねており、所有と経営の分離が十分に行われていません。また、金融機関からの借入に対する個人保証が多いことなども、事業を承継する場合に障害となる可能性があります。さらに、廃業すると様々なコストがかかることが予想されます。これらの点が、事業をやめたいと思っている場合や、債務超過に陥っている場合でも事業を続けなければならない主な要因として考えられます。

事業の引き継ぎを希望している企業の中で、後継者を「既に決めている」とする企業の割合は44.0%であります。具体的な後継者としては、自分の子息・子女が71.3%であり、その親族、娘婿、兄弟姉妹、配偶者も合わせると親族の候補者が83.9%を占めます。ここからは、既に後継者を決定している企業においては、後継者に選ばれるのは代表者の親族である、という特徴が見出せます。多くの中小企業経営者には単なる経営能力だけでなく、企業そのものの所有権の承継も必要とされることが、その主な要因と言えます。ただし、近年では中小企業においても現経営者の血縁以外の第三者による事業承継が見られるようになってきています。

小規模事業者は、親族への事業承継が6割強なのに対し、中規模企業では4割強にとどまっています。中規模企業は、社外の第三者を含めた親族以外による承継が、親族による承継を上回る状況となっています。親族以外への事業承継が多い中規模企業について、後継者の選定理由をみると、多く挙げられているのが「役員・従業員の士気向上が期待できる」、「役員・従業員から理解を得やすい」といった、役員・従業員に関連したものであることが分かります。相対的に従業員規模が大きく、経営における役員・従業員の役割が大きい中規模企業では、役員・従業員の士気向上の観点から、親族以外の後継者が選択され、その結果、親族

以外への事業承継の割合が高まっているのではないかと、ということがうかがえます。

一方、親族を選択する理由としては、「血族に継がせたい」という理由に加え、自社株式等や借入金の個人保証の引き継ぎが容易であること、金融機関との関係維持が容易であることといった、企業の財務・経営資産に関連した項目が、多く挙げられています。

後継者への事業承継の際に起こり得る問題を見ると、親族に事業を引き継ぐ際には、中規模企業の7割強、小規模企業の6割強が、問題になりそうなことがあると考えています。

具体的な問題としては、「経営者としての資質・能力の不足」を挙げる企業が約6割に上っています。規模別にみると、中規模企業では、「相続税・贈与税の負担」と回答する割合も、約4割と比較的高くなっています。

また、親族以外に事業を引き継ぐ際も、親族への事業承継と比べてやや少ないが、6割強の企業が、問題になりそうなことがあると考えています。具体的な問題としては、借入金の個人保証や資産・負債の引継ぎに関することを挙げる企業が多くなっています。特に、中規模企業においては、借入金の個人保証の引継ぎと後継者による自社株式買取りが、小規模事業者と比較して大きな問題になり得ると考えられています。

後継者は、経営者の親族から親族以外へと、徐々に変わってきています。しかし、特に小規模事業者において、依然として、後継者に血縁関係を求める経営者は多く、後継者の確保を難しくしている可能性があります。後継者の選定にあたっては、親族以外の役員・従業員や社外の第三者も含めて検討する必要があります。

また、承継形態によって違いはあるものの、事業承継を阻害する多様な問題が起こり得ることが示されており、事業承継を希望する企業においては、そのような問題が起こらないように準備していくことが、円滑な事業承継に向けた課題となります。

クラブ情報

社会奉仕委員会報告

社会奉仕委員長 榎田道弘

今年度社会奉仕活動の一環として、岡山駅周辺清掃活動を行います。多数の会員の皆様にご参加頂きますようお願いいたします。

実施日時 平成28年1月25日(月)例会後13:30~14:00 清掃場所 岡山駅周辺

当クラブのウィンドブレーカーを着用の上、ご参加下さい。



第2回被選理事、役員会議事録

日時 2016年1月18日(月)13:30~14:30 場所 ホテルグランヴィア岡山3階「エメラルドの間」

1.開会

会長 岡本 和夫

司会・幹事 末吉 賢多

2.出席者の確認

副幹事 児島 正典

岡本和夫 竹本千代子 末吉賢多 児島正典 氏房信明 仲田錠二 入江直人 菊井慎也 相原利行
平松 信 岡本浩三 西山隆三郎 堀川辰也 大饗よし江 日笠伸之 川西熊雄 日笠常信

3.会長挨拶

岡本 和夫

4.会長方針

岡本 和夫

5.審議事項

①地区委員の推薦について

2年連続当クラブより選出されている理由について、事務局に問い合わせることとした。

②委員会編成について 原案通り、承認

③年間行事予定について

インターアクト指導者講習会は11月23日に開催が決定されている。他の行事については、原案通り、承認

④クラブ活動・運営計画書と予算請求書の提出について 原案通り、承認

⑤岡山の歴史・文化研究フォーラムについて

来年度も単独開催とすること、地区補助金事業として申請することとして承認。

⑥地区補助金の申請について

⑤にて承認した通り、岡山の歴史・文化研究フォーラムを地区補助金事業として申請する。

⑦その他(意見交換)

親睦活動委員長より、例会のアトラクションについて提案があり、花見夜間例会のアトラクションとすることとした。

6.報告事項

特になし

7.閉会

副会長 竹本千代子

例会情報

本日のメニュー (1月25日(ヘルシー和食))

丼 ピーチポークの丼ぶり (刻み野菜 大根 人参 貝割 水菜 ヘルシーセロリ ミニトマト 温玉
セルフイーユ 糸唐辛子)

小鉢 法蓮草、占地の白和え (焼うす揚げ くこの実) 温物 茶碗蒸し

赤出汁 (浅利 刻み葱 若芽 粉山椒) 香物 三種盛り

次回のメニュー (2月1日(ヘルシーメニュー))

金目鯛と蛤 海藻のスープ仕立て 柚子風味の大根サラダ デザート コーヒー パンとバター